



岡田 敏彦
臨床検査技師 主任

京都民医連太子道診療所の臨床検査部門は、京都民医連中央病院の門前診療所として2004年の開設に伴って、患者様に迅速で正確な検査結果を診療現場に提供することを目的として創設されました。2007年には健康サポートセンターが開設され健康診断事業に関する検査も開始しました。2019年の中央病院の移転時には、電子カルテ、検査機器の大規模な更新によって検査精度の向上もおこなってきました。これからは「頼れる診療所」の臨床検査部門を目指し、メンバー一同、知識と技術の習得に努めてまいります。

たいしみち



—特集— あなたの未来と健康を守る、臨床検査 診療技術課・臨床検査部門

- 診療技術課・臨床検査部門よりご挨拶
- 教えて!検査のギモン

その場で結果が出る!

アドバイスがすぐに聞けて安心です

毎年の健康診断では日ごろの不摂生から生活習慣病のことを気にしていましたが、ある日、無症状ですが特に血圧が高く、脂質の数値も上昇していたため治療を始めました。通院時に血圧と体重の測定と血液検査があります。血圧と体重もとても気になりますが、血液検査の数値も出るまで大変気になるものです。が、こちらでは生活習慣病に関連した検査結果がその場で出ますので診察時に病気の経過や薬の効き具合、今後のアドバイスなどが医師よりすぐに聞けますし、少しの体調変化を感じた時も今の検査値を見ながらお話しただけなのでとても安心につながると感じています。

T・Yさん(男性58歳)



教えて!

検査のギモン

Q & A

Q 採血管ってなんでそんなにたくさん種類があるの?



A 採血管には検査の目的に合わせて様々な仕掛けが施されています。

- 赤血球数、白血球数などの全血検体には血液が凝固しないようにする薬品が入っています。
- 血糖やコレステロールなど血清を使う採血管は凝固を促進させ血清を得やすいように分離材が入っています。当検査室では主に使うのは7種類ぐらいですが実は20種類ほど常備しています。



この5本で
血液17ml

大さじ1強

こころよ、飛んでけ TABI
行ってみたい日本旅

【天空の花畑】
—静岡県裾野市遊園地ぐりんぱ—
富士山2合目にある遊園地には、「天空の花畑」と呼ばれる場所がある。標高1200mの涼やかな風の中、春にはチューリップが、夏から秋にかけてはダリアが咲き誇る。

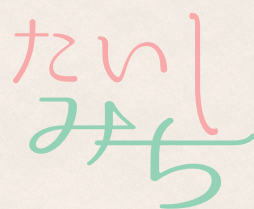


充実した検査内容と当日の結果報告
あなたの未来と健康を守る

診療技術課

臨床検査部門

診療科	内科 / 整形外科 / 皮膚科 / 泌尿器科 / 精神神経科
在宅支援	訪問診療 / 訪問リハビリテーション / 訪問栄養指導
健康診断	特定健診(各種) / 人間ドック / 婦人科検診



公益社団法人 京都保健会
京都民医連太子道診療所

〒604-8454 京都市中京区西ノ京小堀池町18番地の1
TEL: 075-822-2660(代)

受付時間(窓口) ●午前 8:45~11:30 ●午後/予約 ●夜診 16:30~19:00



Webサイト



X(旧Twitter)



LINE

無料低額診療

医療費の窓口負担が困難な方を対象に、無料又は低額で診療を提供する事業を行っています。医療費のことについて悩む前に、まずはご相談ください。



あなたの未来と健康を守る、臨床検査

診療技術課・臨床検査部門



臨床検査をご存じですか？

病気の診断や治療のために必要な検体検査や生理機能検査をおこなう部門です。当診療所では現在、臨床検査技師(国家資格)が6名在籍しており、迅速かつ正確に検査をおこない、的確な診断と治療に欠かせないデータの提供に努めています。充実した検査内容と当日の結果報告が当部門の特徴です。

太子道診療所の臨床検査部門の特徴 ~充実した検査内容と当日の結果報告~

● 検体検査では血液検査、尿検査、便潜血などの検査機器を備えており、多数の検査項目に対応しています。

● 生理機能検査では患者様に直接触れる生体検査で、心電図、動脈硬化検査、心臓・血管・腹部エコー検査など、幅広く実施しております。**女性技師も3名担当**しています。



● 素早い診断で治療が開始でき、患者様の不安やストレスの軽減になります。緊急性の疾患から慢性疾患管理にも対応できます。

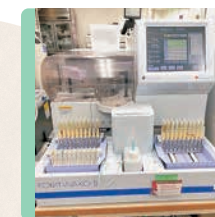


生化学検査装置



尿検査

臨床検査は診療のさまざまな場面で活躍しています



便潜血検査装置



血液像

CASE 1 病気の早期発見のために

【健康診断】

健康診断では、基本項目の血液や尿、心電図、胸部X線(放射線部門)などの検査を当日中におこないます。自覚症状のない生活習慣病や様々な病気をいち早く発見し、そのまま外来受診をご案内することも可能です。

【診察時】

発熱や痛みなどの症状がある場合、その原因を特定するための血液検査や感染症検査、画像検査をおこないます。



コロナ迅速検査

CASE 2 慢性疾患の管理のために

糖尿病や生活習慣病などの慢性疾患の管理には、定期的な臨床検査が欠かせません。検体検査は40~60分で報告できます。これにより適切な治療、お薬の管理に素早く対応できます。

生活習慣病の主な検体検査項目

項目	検査の内容
腎機能	尿検査、クレアチニン、尿酸など
肝機能検査	AST、ALT、γGTPなど
脂質検査	中性脂肪、LDLコレステロール、HDLコレステロールなど
血糖検査	血糖、HbA1cなど

糖尿病のある方 HbA1c検査で血糖が目標値まで下がっているか見ます。正常値~6.2% 目標値~7.0%

循環器疾患のある方 BNP(心臓の機能や状態を反映)も検査します。



HbA1c検査装置

CASE 3 合併症予防のために

糖尿病や生活習慣病などでは合併症の早期発見が大切です。動脈硬化や心筋梗塞などはとにかく早く見つけることが重要です。血液検査とあわせ、生理機能検査で画像でのチェックも即日対応できます。

心電図

不整脈、虚血性変化がないかをチェックします。心筋梗塞の早期発見に役立ちます。



動脈硬化

血管の硬さ、血管年齢、上下肢の動脈の詰まりなどをチェックします。



腹部、心臓エコー

糖尿病を持つ方に多い脂肪肝のチェックをします。他にも胆のう、腎臓、膵臓も確認します。また、心不全などの心疾患も検査します。



頸動脈エコー

超音波で、脳に流れる血管の硬さなどを確認します。動脈硬化の有無、心筋梗塞や脳梗塞のリスクを調べます。



眼底カメラ(健診)

眼底の血管を観察します。高血圧や動脈硬化、糖尿病網膜症などを発見します。



合併症予防のための放射線科の検査

CT検査 肥満における内臓脂肪(健診)の測定や呼吸器疾患の発見に有用です。

骨密度 糖尿病を持つ方に多い骨粗鬆症の検査をします。



放射線科でおこなっています!